

牧高生のアイデアを実現

学生×企業×行政で取り組む交通安全プロジェクト

市は、信号がない横断歩道でのドライバーの一時停止率の向上を促すため、市内の学生ら作成のリーフレットやポスターなどを活用した啓発活動をイーデザイン損害保険株式会社と公民連携で実現する。活動内容の発案は市内にある牧野高校の生徒らで、今後は市・牧野高校・イーデザイン損保の3者で取り組みを進めていく。

プロジェクトのキックオフミーティングには市長や同社の代表、同校の生徒らが参加し、7月8日(金)午後3時から市役所第3分館第1会議室で行う。

★道路交通法で、歩行者が横断しようとしている信号がない横断歩道では、車両は一時停止することが義務付けられている。このような交通ルールの遵守をドライバーに啓発するため、本市では警察と連携し、チラシによる交通ルールの周知とともに啓発幕の設置や路面標示による対策を実施しているが、一時停止しないドライバーが多くみられ、更なる対策が求められている。

★牧野高校では「自らが社会の構成員であるとともに、社会を変革できる可能性を持っていることを認識できる生徒たちを育みたい」という考え方のもと、令和元年度から「総合的な探究の時間」の授業として枚方市のまちづくりの課題とその解決策を生徒自ら考え、市長に提案してきた。横断歩道での一時停止率向上のためにリーフレットやポスターなどを活用して啓発活動するというのも昨年度に同校の生徒らが提案したもの。

★イーデザイン損保株式会社は「事故時の安心だけでなく、事故のない世界そのものをお客様と共創する」というミッションを掲げ、従来の公民連携の手法である「公募プロポーザル」を180度反転させ、企業と自治体が社会課題の解決を目指しマッチングする「逆プロポ」サービスを用いて「より安全な交通環境・社会の実現」に向けた企画を自治体に募集していた。今回のプロジェクトは、牧野高校の生徒らの提案を受け、それをもとに市が応募した企画が同社に採択されたことで実現した。

★7月8日(金)は15時～15時50分(市長参加)に牧野高校生プレゼンなど、16時～17時30分にミーティングを枚方市役所第3分館第1会議室で行う。

<お問い合わせ>

土木部 交通対策課 ☎ : 050-7102-6530 FAX : 072-841-4605